その先に、Quick Oneアクセス。
情報を事前入手して、ドライブをより快適に。

ルートメニューにQuick One!

ルートメニューでは、有料道路・一般道路の選択を始め 、さまざまなルート検索方法を選択することが可能です。中継ポイントの通過や削除などルートの編集なども行うことができます。





好きなルートが選択できる、複数ルート探索（最大6ルート）

目的地までのルートを最大6ルートまで同時探索することが可能です。たとえば、「有料優先&標準」では、使用できる有料道路を一般道よりも優先して使用します。もしも有料道路を使用したくない場合は、一般優先を選択すればルートは一般道の案内になります。選択時、画面には選択しやすいように6ルートが同時に表示され、実際の走行距離や有料道路を使用した際の料金も表示されます。道路状況やドライバーの好みに応じたルート選択が行えます。

選べる6ルート（最大）	
有料道路&標準優先	一般道路&標準優先
有料道路&距離優先	一般道路&距離優先
有料道路&高速道路最優先	その他



※経由地を設定した場合は、複数計算できません。※最大6 ルートまで計算します。ただし、目的地の設定場所により、6つのルートを表示できない場合があります。※6つのルートが全て違うルートになるとは限りません。※計算したルートが、重なって表示される場合があります。※料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道に対応していない場合があります。このため、表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

リルート

誘導ルートから外れた場合に、目的地までのルートをオートリルート機能で自動的に再探索することができます。ビーコン接続がされていれば、最新の渋滞情報を考慮した再探索を行います。また、ドライバーの判断でルートを再探索することもできます。計算条件を選択すれば、優先路の選択と探索方法の選択が行えます。また急な渋滞に巻き込まれた時など、10kmの範囲内で迂回ルートを探索します※。

※ 道路状況により迂回しない場合もあります。

オートリルート



ルートを外れても
すぐ再探索。

渋滞回避



計算条件



迂回



全ルート表示



出発ポイントから目的地までの全行程を表示することができます。全体の距離感などドライブのイメージの把握に便利です。

ルート確認

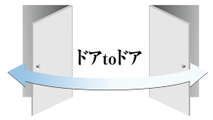


「前進」「後退」「自動」の3つのメニューで、誘導ルートを確認することができます。どこをどのように通って案内するのかを、事前に確認することができます。

ドアtoドア

スタート地点や目的地周辺での、5.5m以下の細街路ルート探索が可能。大まかな地点で案内が終了することが無いので、迷うことなく目的地に辿り着くことができます。

※ 5.5m未満の細街路では、音声案内と交差点拡大は行われません。
※ ルート探索、ドア to ドア、リルート探索は、目安となるルート表示です。一方通行や右・左折禁止など実際の交通規制・道路標識にしたがって運転してください。
※ ドア to ドア 表示は、状況によりルート表示されない場合があります。





経由地も簡単編集、ルートメニュー

ルート編集で経由地を設定した後に、それぞれのポイントへ向う道路の種類を指定することが可能です。例えば、A地点からB地点までは一般道で。B地点からC地点までは有料道で、といった具合に希望に沿った誘導設定が可能です。

470ジャンルからルート編集

途中に立ち寄りたい所がある場合の編集機能がルート編集です。経由地となるポイントは複数指定が可能。経由地の設定は、ジャンルなどから選択することができる簡単編集なのです。

編集する地点を選択



立ち寄りたいポイントを指定します。

ジャンルから選択



470ジャンル検索機能を使い、目的地を設定する場合と同じ手順で検索。

経由地を設定



経由地が設定されます。

経由地の計算条件

設定した経由地までの計算条件を設定することができます。



経由地までの計算条件を設定。



区間ごとの設定が行えます。



ルートガイドが開始されます。

※安全の為、走行中はナビゲーション、テレビ、カーオーディオ、リモコン、タッチパネル等の操作、ディスクの入れ替え作業等を行わないでください。また、画面を注視しないでください。前方不注意により事故の原因となります。音声操作の際にも安全には十分ご注意ください。
※プライバシー保護のため、カーナビゲーションを譲渡や処分される場合、個人情報の取り扱いについて、消去・管理等をお客様の責任において必ず行ってください。カーナビゲーションに入力された個人情報がメモリーに残っている場合の情報の取扱いについて、当社では一切の責任を負いかねます。